

議題（２）令和５年度企画提案型協働事業の審査について（振り返り）

【実施要領について】

①スケジュールの変更

令和４年度	令和５年度
(令和４年３月１１日) 実施要領決定	(令和５年４月２７日) 実施要領変更
６月１日 募集開始	５月１日 募集開始
７月２２日 募集締め切り	６月２３日 募集締め切り
７月末 書類審査	６月末 書類審査
８月４日 第３回委員会	７月１３日 第３回委員会
８月１９日 アイデア審査（第４回）	７月２１日 アイデア審査（第４回）
８月下旬～９月下旬 三者協議	７月下旬～９月下旬 三者協議
１０月７日 最終審査（第５回）	１０月６日 最終審査（第５回）
３月末予算可決	
※アイデア審査後、三者協議の間で３団体が辞退する運びとなった。	

→三者協議の期間を２か月近くとることが出来たことから、関連課と団体との間で十分な協議・意思疎通が出来たと思われる。

②企画提案型協働事業の審査に関する委員会に市民活動支援センター職員が同席する。

③アイデア審査前の委員会に指定テーマ担当課が同席する。

第３回 市民活動支援センターの事業報告及び事業計画

第４回 アイデア審査、最終審査及び提案事業について（書類審査等）

第５回 アイデア審査

第６回 最終審査

市民活動支援センターからの意見

第６回最終審査のタイムスケジュールの組み方は検討が必要（一時間以上待つ団体があった）。「指定テーマ型」を先に、「自由提案型」を後にし、それぞれ結果発表するのはどうか。

→市民活動支援センター職員にあっては、市民活動団体と連絡等行っているため、団体の内実に詳しいことから、次年度以降も提案事業を書類審査する段で出席頂くこととしたい。

第４回時点で、指定テーマ担当課に同席頂いたことは、質問に対して即応できたため、こちらも次年度以降も引き続き出席頂くこととしたい。

最終審査のタイムスケジュールについては令和 6 年度に改めて検討したい。

- ④募集要領に「協働の機会提案書を提出する場合は、提出前に事前に事務局へ相談してください」の文言を追加する。

【アイデア審査で落選となった事業について】

資料 2 - 2 より抜粋

No	事業名称	提案者名	事業の目的
5	放置竹林の整備ならびに 筍味噌、竹炭など印西特 産品の開発推進	特定非営利活動法 人 みどりと大地 の会 印西支部	「無煙炭化器」を使用し放置 竹林の整備等解決を図る。
6	チームいんざいプロジェ クト	チームいんざい	市民参加の促進

アイデア審査で落選となった事業に対する対応

- ・公益信託まちづくりファンドのお知らせを送付。
- ・今後の事業についてアンケートを実施。

市民活動支援センターからの報告

- ・みどりと大地の会はその後相談ないが、代表者に連絡し、令和 6 年度も協働の提案を行いたい旨確認した。その際事前に当課もしくは支援センターに連絡する旨依頼した。
- ・チームいんざいは形を変え、INZAI みんなの防災プロジェクトとして活動を継続。
1 月 28 日に印西市女性の会主催、市共催事業にて事業実施予定。